

稲作体験ボランティア活動

6月3日(月)に森町小学校5年生の皆さんと稲作体験を実施しました。毎年、森町小学校の5年生はこの体験を通して、農家の方々の稲作の工夫や苦勞などを知るとともに作る喜びを味わい、学校田を管理、お世話してくださる方への感謝の気持ちを培うことを目的としている授業の一環です。



出来たお米は毎年11月に行われる米フェスにて販売をされています。当日は体験をした生徒たちが売り子として下田の米を元気よくPRしてくれます。例年地域おこし協力隊の下田チームも子どもたちのサポートとして助力しています。

子どもたちをはじめ、参加してくださった皆さんは楽しんでいる様子でした。是非、11月に行われる米フェスで元気な生徒達に会い、下田の米をお楽しみください。(担当：新垣)



制作
連絡先

NPOソーシャルファームさんじょう三条市地域おこし協力隊しただチーム
電話:0256-64-8116 / メール:sfs150512@gmail.com

森町地区ゲーム交流会!

6月16日(日)に協力隊主催のゲーム大会を開催しました。ゲームを通じて協力隊が地域の皆さんとお話しし交流する場を作りたいと企画しました。今回は4名の方にご参加いただき、楽しんでもらえました。(担当:樋口)



番屋山頂上は気分最高!

先日、地域おこし協力隊下田チームに新規隊員が増えたため、地元学の先生お二人に下田にある番屋山でご教授いただきました。

登山途中で山菜の種類を教えてください、来年の春の山菜採りの知識が身につきました。番屋山では昔、馬車が通っていた道があったとのことで、お話を聞きながらその風景が目に浮かぶようでした。

下田地区の自然の魅力を教えてください、それを発信しながら地域の活性化を目指していきたいと思っています。(担当:田畑)

